

経営成績および財務分析(2018年3月期)

経営成績に関する分析

業績概況

雪印メグミルクグループは「グループ中期経営計画2019」に基づき、収益基盤の複数化およびキャッシュ・フローの最大化に取り組み、機能性ヨーグルトなどの高付加価値商品およびチーズなどの主力商品の販売拡大にともなうプロダクトミックスの改善、ならびにニュートリション事業分野における新市場への展開拡大などによる、将来の成長に向けた収益基盤の強化などに努めました。

以上の結果、当連結会計年度の連結経営成績につきましては、売上高5,961億円(前年同期比1.4%増)、営業利益193億円(前年同期比3.3%増)、経常利益209億円(前年同期比3.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、133億円(前年同期比3.1%増)となりました。

売上高

乳製品セグメント(乳製品事業分野+ニュートリション事業分野)は、チーズの市場が伸長する中で、プロモーション活動の効果により好調に推移したことなどから、売上高は2,397億円(前年同期比3.2%増)となりました。

飲料・デザート類セグメント(市乳事業分野)では、ヨーグルトが雪印メグミルク保有の乳酸菌「ガセリ菌SP株」の機能訴求に継続して取り組んだことから堅調に推移しました。一方で、飲料が市場低迷の影響により減少したことなどから、売上高は2,754億円(前年同期比0.7%減)となりました。

飼料・種苗セグメント(飼料・種苗事業分野)は、牧草・飼料作物種子の販売増加および、配合飼料の販売価格の上昇などの影響により売上高は447億円(前年同期比4.0%

%増)となりました。

以上の結果に、不動産賃貸、共同配送センター事業などのその他セグメントの売上高361億円(前年同期比3.2%増)を加えた結果、売上高は5,961億円(前年同期比1.4%増)、82億円の増収となりました。

営業利益

宣伝促進費、原材料コスト、ロジスティクス費用等の各種コストは増加しましたが、乳製品セグメントにおいてチーズの販売が拡大したこと、および飲料・デザート類セグメントにおいて機能性ヨーグルトの販売が拡大したことなどから、営業利益は193億円(前年同期比3.3%増)、6億円の増益となりました。また、EBITDAについては、345億円(前年同期比1.8%増)、6億円の増加となりました。

〈参考〉セグメント別売上高および営業利益

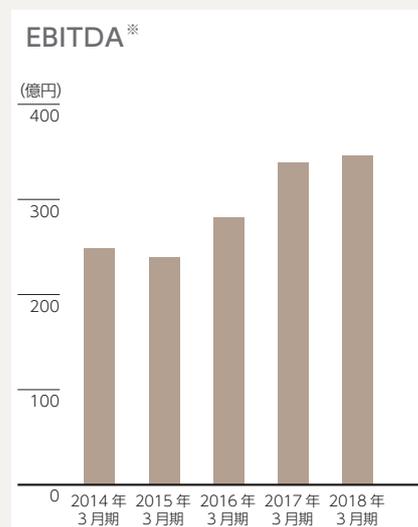
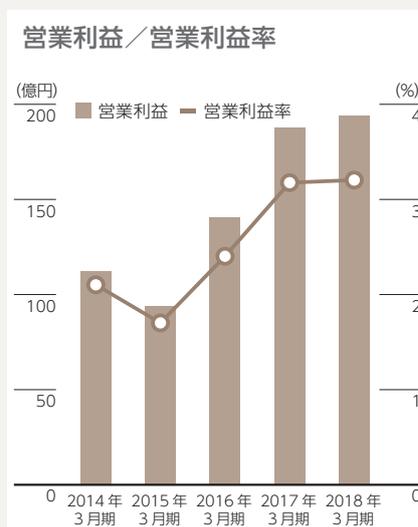
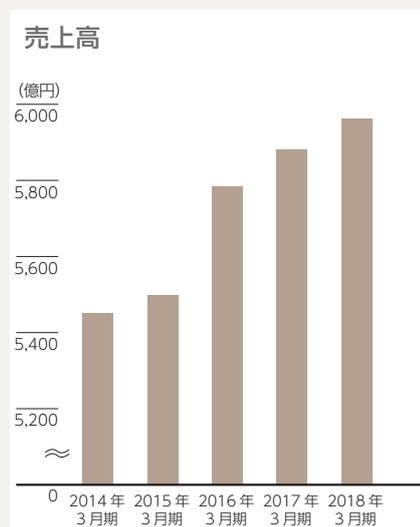
単位:億円

	2018年3月期	
	売上高	営業利益
乳製品	2,397	121
飲料・デザート類	2,754	47
飼料・種苗	447	13
その他	361	11
合計	5,961	193

〈参考〉乳製品のうちニュートリション事業分野売上高

単位:億円

	2018年3月期
	売上高
ニュートリション	194



※ 利払い前・税引き前・減価償却前利益

財政状態に関する分析

資産

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末と比較して113億円の増加となりました。これは主に、棚卸資産や投資有価証券、受取手形及び売掛金が増加したことなどによります。

負債及び純資産

当連結会計年度末の負債合計は前連結会計年度末と比較して4億円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金や未払金が増加した一方で、借入金や未払法人税等が減少したことなどによります。

純資産合計は前連結会計年度末と比較して118億円の増加となりました。これは主に、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことなどによります。

キャッシュ・フロー分析

営業活動によるキャッシュ・フロー

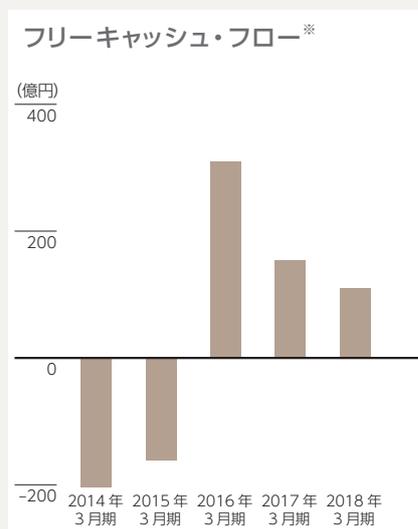
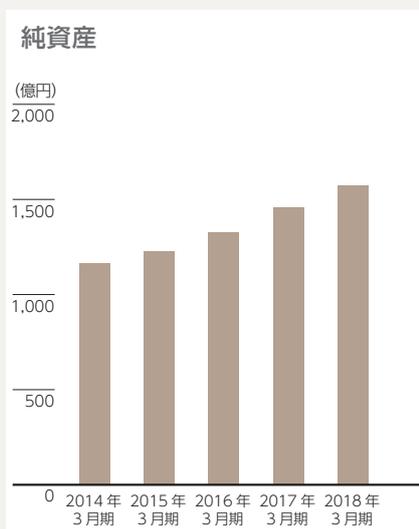
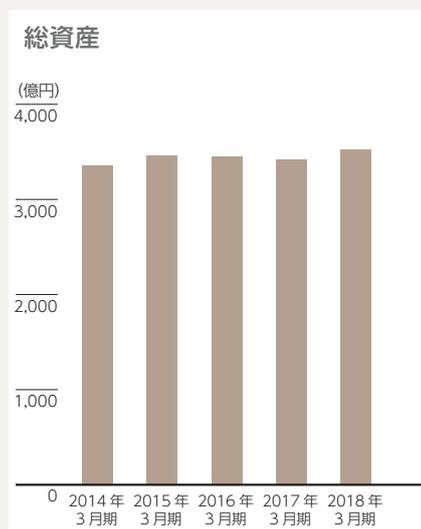
228億円の収入(前連結会計年度は299億円の収入)となりました。前連結会計年度との比較では、主に法人税等の支払額が減少した一方で、棚卸資産の増減額が増加したことなどにより、71億円の収入減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

129億円の支出(前連結会計年度は143億円の支出)となりました。前連結会計年度との比較では、主に長期借入金の返済による支出が減少した一方で、短期借入金の純増減額や長期借入による収入が減少、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出や配当金の支払額が増加したことなどにより、14億円の支出減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

117億円の支出(前連結会計年度は144億円の支出)となりました。前連結会計年度との比較では、主に有形及び無形固定資産の取得による支出が減少した一方で、有形及び無形固定資産の売却による収入が減少したことなどにより、26億円の支出減となりました。



※ 営業キャッシュ・フロー+投資キャッシュ・フロー

連結財務諸表

連結貸借対照表

	単位:百万円			単位:百万円	
	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)		前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債		
現金及び預金	16,657	14,620	支払手形及び買掛金	56,313	60,475
受取手形及び売掛金	65,063	69,302	電子記録債務	3,572	4,021
商品及び製品	35,021	39,632	短期借入金	20,900	19,774
仕掛品	905	1,423	1年内返済予定の長期借入金	8,506	22,052
原材料及び貯蔵品	12,524	12,857	リース債務	937	1,121
繰延税金資産	4,556	4,384	未払金	9,661	13,467
未収入金	2,224	2,506	未払法人税等	2,902	2,259
その他	2,247	2,187	未払費用	7,742	7,900
貸倒引当金	△535	△405	預り金	632	385
流動資産合計	138,665	146,510	繰延税金負債	4	-
			賞与引当金	5,285	5,208
			その他	4,601	4,003
			流動負債合計	121,060	140,670
固定資産			固定負債		
有形固定資産			長期借入金	47,304	27,089
建物及び構築物	45,452	48,039	長期預り金	5,052	5,173
機械装置及び運搬具	56,921	56,095	リース債務	5,940	5,013
工具、器具及び備品	3,791	4,020	繰延税金負債	1,093	2,317
土地	50,057	50,396	再評価に係る繰延税金負債	3,982	3,981
リース資産	5,921	5,419	役員退職慰勞引当金	137	20
建設仮勘定	2,451	822	ギフト券引換引当金	203	190
有形固定資産合計	164,596	164,794	退職給付に係る負債	8,229	8,667
			資産除去債務	2,284	1,699
			その他	734	744
			固定負債合計	74,961	54,896
無形固定資産			負債合計	196,022	195,566
リース資産	42	22	純資産の部		
ソフトウェア	4,126	3,115	株主資本		
施設利用権	648	736	資本金	20,000	20,000
その他	111	46	資本剰余金	17,583	17,585
無形固定資産合計	4,929	3,921	利益剰余金	97,336	108,186
			自己株式	△4,571	△4,643
			株主資本合計	130,348	141,128
投資その他の資産			その他の包括利益累計額		
投資有価証券	26,015	29,326	その他有価証券評価差額金	5,400	6,322
長期前払費用	509	553	繰延ヘッジ損益	△199	△163
退職給付に係る資産	781	1,519	土地再評価差額金	8,954	8,951
繰延税金資産	2,126	2,139	為替換算調整勘定	250	382
その他	4,642	4,744	退職給付に係る調整累計額	△1,574	△1,600
貸倒引当金	△759	△604	その他の包括利益累計額合計	12,831	13,892
投資その他の資産合計	33,316	37,678	非支配株主持分	2,306	2,317
固定資産合計	202,842	206,395	純資産合計	145,485	157,338
資産合計	341,507	352,905	負債純資産合計	341,507	352,905

連結損益計算書

	単位:百万円	
	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上高	587,935	596,158
売上原価	446,164	452,218
売上総利益	141,770	143,940
販売費及び一般管理費		
販売費	105,905	106,899
一般管理費	17,112	17,677
販売費及び一般管理費合計	123,017	124,577
営業利益	18,753	19,363
営業外収益		
受取利息	18	20
受取配当金	758	874
持分法による投資利益	585	837
その他	1,468	991
営業外収益合計	2,830	2,724
営業外費用		
支払利息	672	538
その他	642	552
営業外費用合計	1,314	1,091
経常利益	20,269	20,996
特別利益		
固定資産売却益	294	127
投資有価証券売却益	13	53
その他	73	14
特別利益合計	381	196
特別損失		
固定資産売却損	55	110
固定資産除却損	1,127	1,221
減損損失	1,017	488
その他	583	305
特別損失合計	2,784	2,126
税金等調整前当期純利益	17,866	19,066
法人税、住民税及び事業税	5,741	4,714
法人税等調整額	△885	955
法人税等合計	4,856	5,669
当期純利益	13,009	13,396
非支配株主に帰属する当期純利益	21	10
親会社株主に帰属する当期純利益	12,988	13,386

連結包括利益計算書

	単位:百万円	
	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
当期純利益	13,009	13,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	938	916
繰延ヘッジ損益	290	35
為替換算調整勘定	△73	131
退職給付に係る調整額	1,024	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	36
その他の包括利益合計	2,170	1,119
包括利益	15,180	14,516
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,162	14,504
非支配株主に係る包括利益	18	12

1

雪印メグミルクグループの
目指す未来とは

2

雪印メグミルクのDNAと
価値創造プロセス

3

価値創造を実現する戦略

4

事業基盤構築のための
取り組み

5

財務・会社情報

連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2016年4月1日至 2017年3月31日)	単位:百万円				
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	17,580	86,269	△4,554	119,295
当期変動額					
土地再評価差額金の取崩			113		113
剰余金の配当			△2,035		△2,035
親会社株主に帰属する当期純利益			12,988		12,988
自己株式の取得				△16	△16
自己株式の処分		0		0	0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		2			2
持分法の適用範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2	11,066	△16	11,053
当期末残高	20,000	17,583	97,336	△4,571	130,348

前連結会計年度 (自 2016年4月1日至 2017年3月31日)	単位:百万円							
	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,465	△489	9,067	324	△2,597	10,770	2,335	132,401
当期変動額								
土地再評価差額金の取崩								113
剰余金の配当								△2,035
親会社株主に帰属する当期純利益								12,988
自己株式の取得								△16
自己株式の処分								0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								2
持分法の適用範囲の変動								-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	934	290	△113	△73	1,022	2,060	△29	2,030
当期変動額合計	934	290	△113	△73	1,022	2,060	△29	13,083
当期末残高	5,400	△199	8,954	250	△1,574	12,831	2,306	145,485

当連結会計年度 (自 2017年4月1日至 2018年3月31日)	単位:百万円				
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	17,583	97,336	△4,571	130,348
当期変動額					
土地再評価差額金の取崩					-
剰余金の配当			△2,713		△2,713
親会社株主に帰属する当期純利益			13,386		13,386
自己株式の取得				△73	△73
自己株式の処分		2		2	4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					-
持分法の適用範囲の変動			177		177
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2	10,849	△71	10,780
当期末残高	20,000	17,585	108,186	△4,643	141,128

当連結会計年度 (自 2017年4月1日至 2018年3月31日)	単位:百万円							
	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	5,400	△199	8,954	250	△1,574	12,831	2,306	145,485
当期変動額								
土地再評価差額金の取崩								-
剰余金の配当								△2,713
親会社株主に帰属する当期純利益								13,386
自己株式の取得								△73
自己株式の処分								4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								-
持分法の適用範囲の変動								177
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	922	35	△3	131	△25	1,061	11	1,072
当期変動額合計	922	35	△3	131	△25	1,061	11	11,852
当期末残高	6,322	△163	8,951	382	△1,600	13,892	2,317	157,338

連結キャッシュ・フロー計算書

	単位:百万円	
	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	17,866	19,066
減価償却費	15,140	15,157
減損損失	1,017	488
持分法による投資損益(△は益)	△585	△837
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△285
賞与引当金の増減額(△は減少)	730	△78
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△781	△740
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	328	436
ギフト券引換引当金の増減額(△は減少)	△11	△13
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△116	△117
固定資産除売却損益(△は益)	889	1,203
受取利息及び受取配当金	△777	△895
支払利息	672	538
売上債権の増減額(△は増加)	275	△4,175
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,979	△5,402
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,301	4,566
その他	1,705	△1,501
小計	39,028	27,409
利息及び配当金の受取額	918	1,187
利息の支払額	△699	△540
法人税等の支払額	△9,313	△5,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,934	22,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△126	△90
定期預金の払戻による収入	112	262
貸付けによる支出	△293	△371
貸付金の回収による収入	225	410
有形及び無形固定資産の取得による支出	△15,647	△12,222
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,312	435
投資有価証券の取得による支出	△25	△32
投資有価証券の売却による収入	37	156
その他	△3	△347
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,408	△11,799
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,970	△1,125
長期借入れによる収入	6,150	2,500
長期借入金の返済による支出	△21,414	△9,169
自己株式の取得による支出	△16	△73
配当金の支払額	△2,036	△2,712
非支配株主への配当金の支払額	△2	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△42	△1,410
その他	△984	△911
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,376	△12,904
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,143	△1,864
現金及び現金同等物の期首残高	14,797	15,940
現金及び現金同等物の期末残高	15,940	14,076

1 雪印メグミルクグループの
目指す未来とは

2 雪印メグミルクのDNAと
価値創造プロセス

3 価値創造を実現する戦略

4 事業基盤構築のための
取り組み

5 財務・会社情報

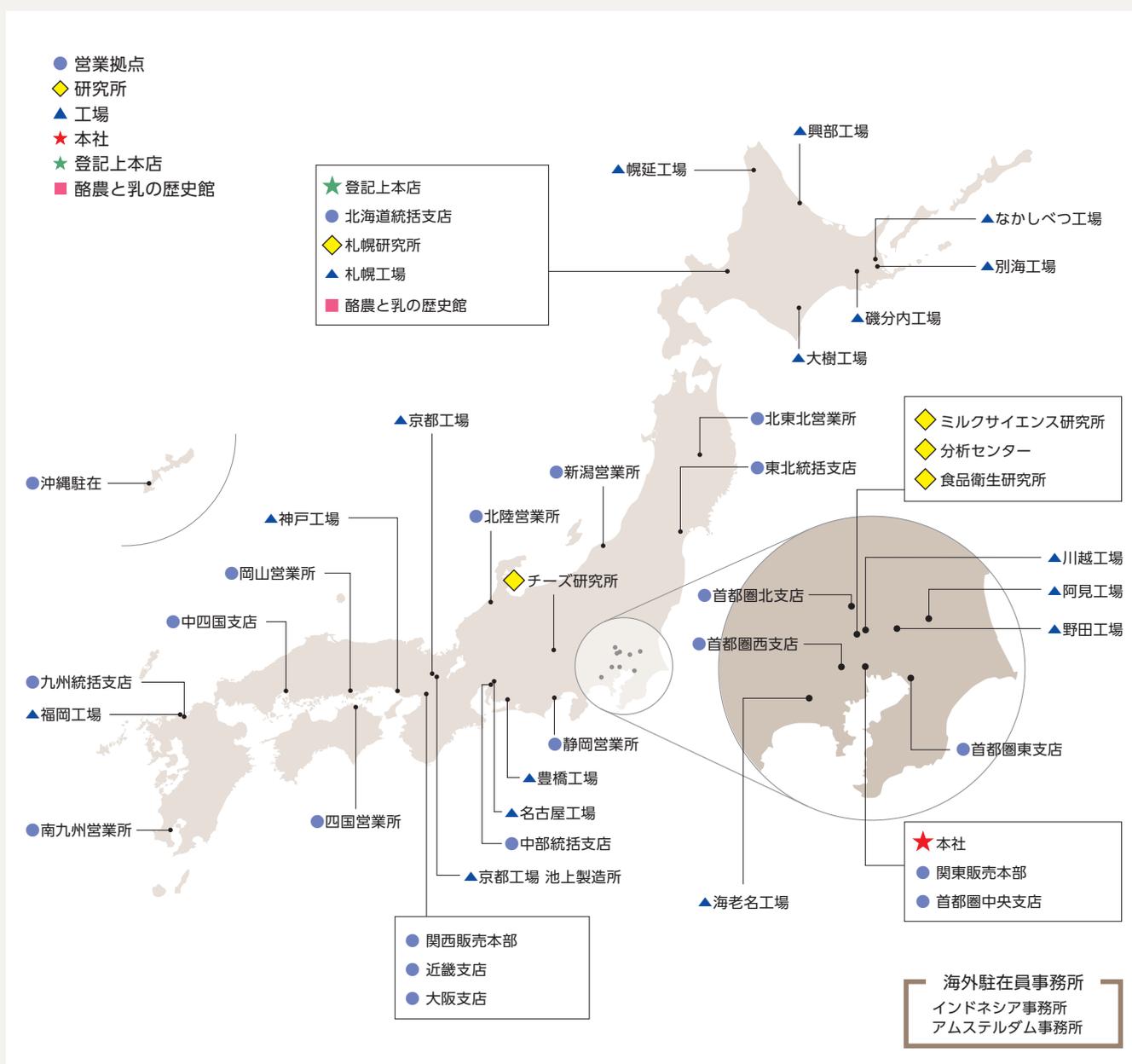
会社情報

雪印メグミルク 会社概要

2018年3月31日現在

<p>商号 雪印メグミルク株式会社 MEGMILK SNOW BRAND Co.,Ltd.</p> <p>事業内容 牛乳、乳製品及び食品の製造・販売等</p> <p>本店所在地 (登記上本店) 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号 (本社) 東京都新宿区四谷本塩町5番1号</p>	<p>設立年月日 2009年10月1日</p> <p>代表取締役社長 西尾 啓治</p> <p>資本金 200億円</p> <p>決算期 3月31日</p> <p>従業員数 5,009名(連結)</p> <p>上場取引所 東京・札幌の各証券取引所</p> <p>証券コード 2270</p> <p>株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社</p>	
---	--	---

雪印メグミルク 事業所一覧



主なグループ会社

2018年10月1日現在

雪印種苗(株)

設立	1950年12月
資本金	4,643百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	北海道札幌市
代表者	高山 光男
事業内容	種苗・農畜産物の生産および販売、飼料の製造および販売、造園事業、種苗の品種改良および試験研究



いばらく乳業(株)

設立	1959年1月
資本金	117百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	茨城県水戸市
代表者	川崎 浩
事業内容	牛乳、乳飲料、清涼飲料、ヨーグルト、デザートなどの製造販売



直販配送(株)

設立	1980年4月
資本金	30百万円
グループ計持株比率	70.0%
本社所在地	東京都渋谷区
代表者	小川 誠
事業内容	共同配送センター運営事業、チルド商品配送事業、一般貨物運送事業



(株)エスアイシステム

設立	1997年1月
資本金	400百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	東京都新宿区
代表者	齋藤 孝宣
事業内容	チルド・フローズンを中心としたベンダー、商品販売事業と共配センター運営事業



三和流通産業(株)

設立	1954年1月
資本金	450百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	埼玉県さいたま市
代表者	竹島 昭一
事業内容	日配チルド食品などの卸売事業、共配センター事業



ハヶ岳乳業(株)

設立	1954年1月
資本金	60百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	長野県茅野市
代表者	秋元 毅一郎
事業内容	牛乳・乳飲料・ヨーグルトの製造および仕入販売、チーズの加工、運送取扱業



チェスコ(株)

設立	1957年3月
資本金	472百万円
グループ計持株比率	96.5%
本社所在地	東京都新宿区
代表者	本村 直之
事業内容	ナチュラルチーズ、食料品、酒類、雑貨の輸入および製造・加工販売



(株)クレスコ

設立	1948年8月
資本金	38百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	東京都北区
代表者	鈴木 正道
事業内容	食品包装資材、アイスコーンなどの仕入販売



みちのくミルク(株)

設立	1996年10月
資本金	466百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	宮城県大崎市
代表者	並木 俊之
事業内容	牛乳、乳飲料、果汁・野菜飲料、ヨーグルト、デザートなどの製造受託



ニチラク機械(株)

設立	1954年4月
資本金	50百万円
グループ計持株比率	67.6%
本社所在地	埼玉県さいたま市
代表者	佐藤 俊彦
事業内容	食品製造を主体としたプラントおよび機械の設計、製造、施工、販売、修理およびメンテナンス



1

雪印メグミルクグループの目指す未来とは

2

雪印メグミルクのDNAと価値創造プロセス

3

価値創造を実現する戦略

4

事業基盤構築のための取り組み

5

財務・会社情報

雪印ビーンスターク(株)

設立	2002年8月
資本金	500百万円
グループ計持株比率	80.0%
本社所在地	東京都新宿区
代表者	稲葉 聡
事業内容	育児品事業、ライフサイエンス事業、機能性食品事業、受託事業



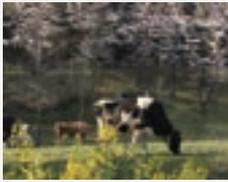
グリーンサービス(株)

設立	1980年11月
資本金	30百万円
グループ計持株比率	70.0%
本社所在地	東京都調布市
代表者	梶 誠治
事業内容	CVSなどのチルドセンター運営、生乳・殺菌乳の輸送、雪印メグミルクの受注センターおよび出入庫業務他



(株)雪印こどもの国牧場

設立	1965年8月
資本金	10百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	神奈川県横浜市
代表者	田中 宏治
事業内容	牛乳の製造、牧場・動物園・食堂・売店の経営



(株)雪印パーラー

設立	1961年4月
資本金	30百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	北海道札幌市
代表者	長尾 俊一
事業内容	食堂・売店経営、乳製品などの販売



甲南油脂(株)

設立	1992年7月
資本金	100百万円
グループ計持株比率	51.0%
本社所在地	兵庫県神戸市
代表者	遠藤 悟
事業内容	マーガリン類、ショートニング、ラード、ソフトチーズ、バターなどの受託製造

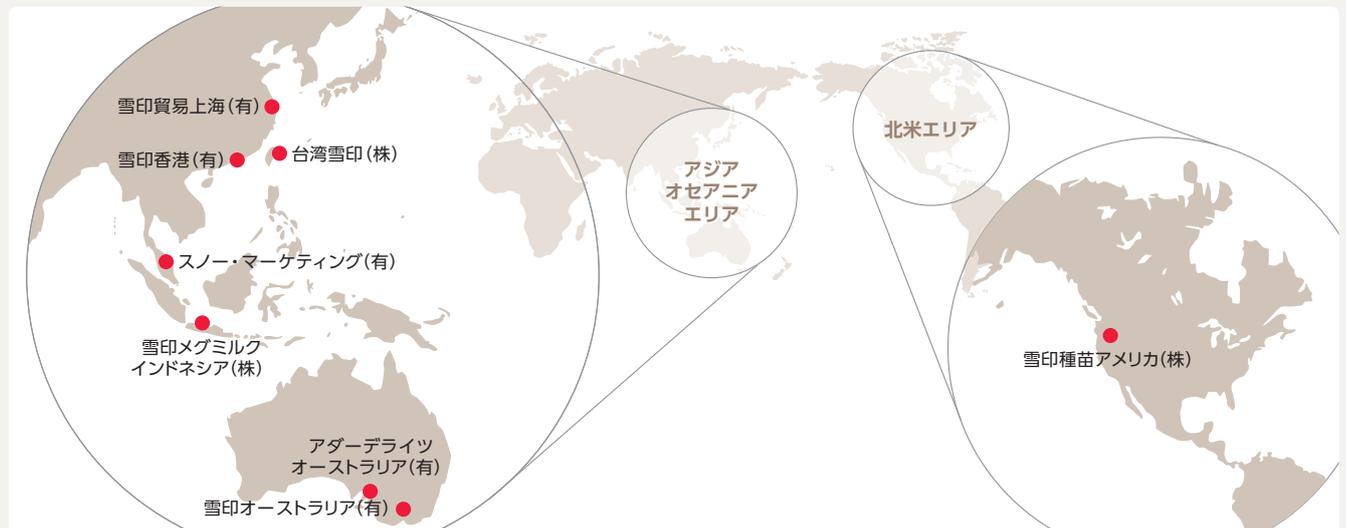


(株)YBS

設立	1971年4月
資本金	30百万円
グループ計持株比率	100.0%
本社所在地	東京都新宿区
代表者	國本 温史
事業内容	ビル総合管理、警備業、建築業務、損害保険代理業、人材派遣、営業・管理・生産品質などの各種ビジネスサポート業務



雪印メグミルクグループ 海外拠点



株式情報

株式の状況 2018年3月31日現在

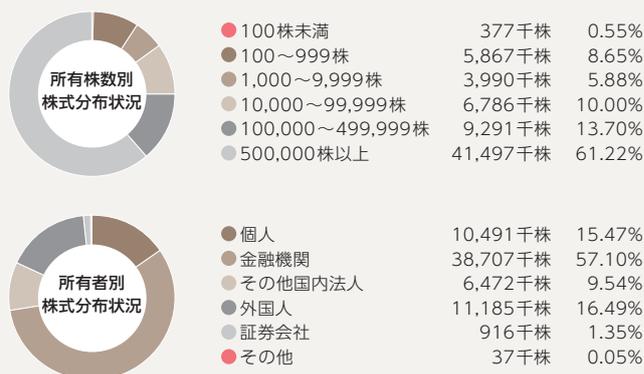
発行可能株式総数	280,000,000株
発行済株式の総数	70,751,855株
株主数	51,233名

大株主(上位10位) 2018年3月31日現在

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
全国農業協同組合連合会	9,237	13.62
農林中央金庫	6,728	9.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式会社 退職給付信託口)	3,703	5.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,866	4.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,703	3.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,435	2.11
GOVERNMENT OF NORWAY	1,199	1.76
雪印メグミルク従業員持株会	1,117	1.64
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,083	1.59
ホクレン農業協同組合連合会	1,074	1.58

(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2) 雪印メグミルクは、自己株式2,941,743株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
 また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況 2018年3月31日現在



(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2) 雪印メグミルクは、自己株式2,941,743株を保有しておりますが、上記からは控除して計算しております。

編集方針

雪印メグミルクグループは、これまで事業を通じた社会貢献への取組みを「雪印メグミルクグループCSR活動報告書」にてご報告してまいりました。本年度より、株主・投資家を含む幅広い読者の皆様に、雪印メグミルクグループの中長期における持続的な成長に向けた取組みをお伝えし、ご理解いただくことを目的に「雪印メグミルクレポート」を発行します。なお、本レポートに掲載しきれなかった項目を含め、最新の財務・非財務情報については、雪印メグミルクホームページにてご紹介しています。

1. わかりやすい構成・表現で制作しました

- ① 平易な表現に心がけ、専門用語や外来語には注釈をつけました。
- ② 文字のポイントをできるだけ揃えました。

2. 社外の声を反映して制作しました

制作段階で、企業倫理委員会と「CSR活動報告書2017」読者アンケートで寄せられたご意見・ご要望を反映しました。

お客様・消費者の併記について

雪印メグミルクグループでは、消費者が持つ基本的な権利を尊重し、単に「お客様」だけではなく、「消費者」全体を重視する経営を進めています。消費者の中に「お客様」を位置付けたうえで、「お客様」と「消費者」の2つの概念を併記して表現しています。

経営職の表記について

雪印メグミルクでは、管理職を「経営職」と呼称しています。本レポートでは、場合に応じて「経営職」と「管理職」の記載が混在していますが、いずれも管理職のことを指しています。

おことわり

本レポートには、雪印メグミルクグループの過去と現在の事実だけでなく、発行日時点における計画や見通し、経営方針・経営戦略に基づいた将来予測が含まれています。この将来予測は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、諸与件の変化によって、将来の事業活動の結果や事象が予測とは異なったものとなる可能性があります。読者の皆様には、以上をご承知おさく下さいますようお願いいたします。

報告対象期間

2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)
 ただし、必要に応じてその他期間の内容も一部掲載しています。

報告対象組織

本レポートに記載した情報は、雪印メグミルクグループ(雪印メグミルクおよびそのグループ会社)を対象としています。ただし、対象企業すべての情報を網羅しているわけではありません。また、社名の表記のないものは、雪印メグミルクの取組みです。

参考にしたガイドライン

- 国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- GRIスタンダード
- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- ISO26000「社会的責任に関する手引き」

発行時期

今回の発行：2018年10月
 次回の発行：2019年秋(予定)
 (本レポートは、年次版として毎年発行します。)

お問い合わせ先

雪印メグミルク株式会社 CSR部
 東京都新宿区四谷本塩町5番1号
 TEL. 03-3226-2064 FAX. 03-3226-2163

1

雪印メグミルクグループの目指す未来とは

2

雪印メグミルクのDNAと価値創造プロセス

3

価値創造を実現する戦略

4

事業基盤構築のための取り組み

5

財務・会社情報



未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク



雪印メグミルクグループは「森の町内会」の活動に賛同しており、この報告書には適切に管理された森林から生まれた「FSC® 認証紙」を使用し、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立てています。また、有害なVOC (揮発性有機化合物)成分が含まれていない植物油インキを使用し、印刷工程で有害廃液を出さない「水なし印刷」で印刷しています。文字は、読みやすさに配慮した書体「UD (ユニバーサルデザイン) フォント」を使用しています。

2018年10月発行